

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2391200074
事業所名	グループホームはるすのお家みなみ

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）  町内会に加入、回覧板等で参加出来る行事の中で地域と交流している。盆踊りや子供達の法被姿の行列に拍手する等楽しみとなっている。定期的な大正琴や踊りのボランティアとの交流、中学生の福祉体験の受け入れを実施している。	評価  ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）  2カ月に1回開催、町内会長・民生委員・いきいき支援センター職員・利用者・家族の参加がある。開催日時は家族の要望を取り入れている。レクリエーションのアイデアを頂いたり、ホームの状況や行事の報告をして協力依頼もしている。薬剤師より認知症と薬について話す機会が持てた。認知症予防について理解が深まったとの意見が聞かれた。	評価  ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）  積極的に研修等の機会を活用している。外出の行事には車いすや車の貸し出しを活用してサービスの取組みを相談している。南区の現状や防災等で気を付けなければいけない事などをの情報を貰ったりホームの取組みを報告している。	評価  ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）  運営推進会議や面会時に意見が出ている。介護計画書交付時には「意見書」を同封して利用者や家族の意見・要望を貰っている。日常生活の事は細かく意見やアイデアがあり玄関に手指消毒を置いてはどうか等の意見にはすぐに対応している。	評価  ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件 ○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。 ○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。 ○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	評価  ○ ○ ○
総合評価		○

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) ① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度
総合評価	—	—	—	○	○	○	○	○	◎	○	